



発行 放送大学茨城学習センター

〒310-0056 茨城県水戸市文京2-1-1 (茨城大学構内)
TEL: 029-228-0683 FAX: 029-228-0685

2025年10月

茨城学習センターだより 第87号

もくじ

巻頭言	1
学位記授与式	2
名誉学生・茨城学友同窓会	3
入学者の集い	4
学生紹介・人気科目	5
学生研修旅行のお知らせ	6
面接授業開講科目	7
ライブラリー講演会	8
事務室からのお知らせ	9～11
スケジュール	12

行動神経科学と動物心理学の世界へ

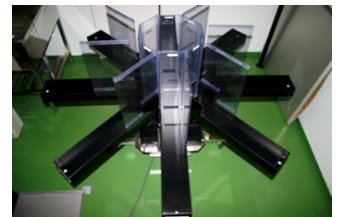
茨城学習センター客員教授
筑波大学人間系教授

山田 一夫



私の専門は「行動神経科学」と呼ばれる分野です。心の働きや行動の背景にある脳や神経の仕組みを解き明かそうとする学問で、心理学と神経科学をつなぐ役割を果たしています。私はこれまで、ラットを用いて記憶や学習のしくみを研究してきました。たとえば放射状迷路と呼ばれる課題では、ラットがどの経路を通して報酬を得たかを覚えているかどうかを調べます。この実験を通して、記憶の形成や保持、そして忘却の過程に関わる脳の仕組みが徐々に明らかになってきました。

最近では、単なる「覚える」「忘れる」という枠を超えて、動物がどのように世界を理解しているのかに関心を広げています。仲間が苦しんでいるときに寄り添おうとする共感的な行動や、過去の経験を参照するのか未来を見据えるのかといった思考パターンの研究です。一見すると人間に特有と思われるがちな心の働きも、ラットの行動を丁寧に観察するとその萌芽を見いだすことができます。動物実験を通じて、社会性や思考の進化的基盤を考えることは、人間理解にもつながる大切な営みだと感じています。



放送大学茨城学習センターで開講している私のゼミでは、このような「動物心理学」をテーマに扱っています。動物行動の背後にある仕組みを考えることは、単に生物学的な知識を得るだけでなく、「人間とは何か」という問いを多角的に考えるきっかけとなります。ゼミでは、研究紹介だけでなく、受講生同士の議論や感想の共有を重視しています。動物の行動を通じて自分自身の行動や思考を振り返ることができ、学びの広がりを実感していただけるでしょう。



日々の暮らしの中で、心理学や神経科学は少し遠い存在に感じられるかもしれませんが、記憶や感情、思考、社会性といったテーマは、私たち一人ひとりの生活に深く関わっています。学問としての行動神経科学や動物心理学を入口に、「心」と「脳」の関係を一緒に探究してみませんか。授業やゼミが、皆さんの新たな気づきや発見につながれば幸いです。

ご卒業 おめでとうございます

2025年度第1学期卒業生 合計 23名

生活と福祉コース 5名 心理と教育コース 5名 社会と産業コース 3名
人間と文化コース 4名 情報コース 1名 自然と環境コース 5名

9月28日(日)、2025年度第1学期卒業生に対する「学位記授与式」が、茨城学習センターにおいて挙行されました。学位記授与、小野寺淳所長の式辞、瀧澤利行客員教授、飯島孝夫学友同窓会副会長の祝辞に続き、学位記授与者代表の深谷理子様から謝辞が述べられ、23名の学部生が卒業となりました。

式典終了後、茨城学友同窓会主催による「卒業祝賀会」が開催されました。晴れやかな雰囲気の中、卒業生同士が旧交を温め、交流も深まりました。新たな門出を祝う温かな交流の場として、心に残る一日となりました。



謝 辞

卒業生代表

深谷 理子 (全科履修生 人間と文化コース卒業)

本日は、私たち卒業生のために、学位記授与式を開催していただき、誠にありがとうございます。
私は、2020年コロナ禍に地元を離れ他大学に入学しました。1年間は感染対策のため大学が閉鎖され、全面オンライン授業でした。突然の事態で環境が整っておらず、満足な授業を受けられず、その後、大学に通える状況になる頃には、選んだ学部の学問領域への関心が薄れてしまいました。そして思うような学生生活を送れず、自分の進路について悩んだ際、放送大学について知りました。コースの垣根を越えて幅広い学問に触れられる点に魅力を感じ、2023年10月3年次に編入学致しました。

オンライン授業という環境下で自主学習する難しさはありましたが、教材や授業が初学者にもわかりやすく丁寧に作り込まれ、学習環境が整えられており、興味深く学びを継続することができました。

また、面接授業では魅力的な科目が多く開講されており、茨城学習センターでは「活動を通して学ぶ英語」など語学や、「デッサン入門」の授業を受講しました。経験豊富な先生方の講義に引き込まれ、様々な世代の方との学習に刺激を受けました。そこから学習意欲が高まり、東京や静岡などの学習センターで開講されている授業にも挑戦することができました。

これらの経験が自信となり、この度無事に卒業の日を迎えることができました。私は放送大学を通して、意欲さえあればいくつになっても学べるという実感を得ることができました。

最後になりますが、ご指導いただきました先生方、ご支援いただきました職員の皆様に心から感謝申し上げます。放送大学の益々のご発展と、皆様のご多幸を祈念致しまして、謝辞とさせていただきます。



学習奨励賞表彰

9月28日(日)、茨城学習センターにて学習奨励賞の表彰式が行われました。学習への高い志と絶えまぬ努力に敬意を示し称えとともに、これからもますますご活躍されることを祈念いたします。

八溝賞

住谷 光男

筑波賞

鈴木 正一

吉田 聡介

神峰賞

井出 ゆかり

鈴木 勇也

塚本 良平

古澤 一巳

学習奨励賞とは？

学部または大学院の3コース(プログラム)以上を卒業・修了された方を対象に、卒業・修了されたコース・プログラム数に応じて、茨城の山々の標高にちなみ『神峰賞』『筑波賞』『八溝賞』の愛称名を付しています。

※卒業・修了回数：神峰賞 3回、筑波賞 4回、八溝賞 5回以上

放送大学 名誉学生

本学では、教養学部全コースを修了した全科履修生の方で、人物、学習態度が良好である方に対して、「放送大学名誉学生」の称号をお贈りし、表彰状および副賞の授与を行っております。

この度、本学習センター所属の学生3名が新たに名誉学生として表彰されました。その研鑽とたゆまぬ努力が高く評価され、このような栄誉ある称号を授与されましたこと、心よりお慶び申し上げます。

これにより、本学習センターの名誉学生は、創設以来17名を数えるに至りました。名誉学生に選ばれた3名の皆様の今後ますますのご健勝とご発展を祈念いたします。

おめでとうございます



太田 義一
田代 寛
山下 功

茨城学友同窓会

1学期ご卒業の皆様、2学期ご入学の皆様おめでとうございます。茨城学友同窓会を代表し、心よりお慶び申し上げます。初めての学位記授与、そして初めての入学許可をいただいた方も多いと思いますが、放送大学学生の特徴として何度目かの卒業、また継続入学という方もいらっしゃるでしょう。学びの継続ができるのは、多くの条件をクリアしてのことですから、貴重なことだと思っています。

さて茨城学友同窓会は、卒業生と学生で構成する同窓会です。現在約100名の会員で年間活動しております。最も大きなイベントは「オープンキャンパス・学園祭」の開催です。学習センター、サークル、ゼミ、学友同窓会が一体となって準備、実施します。今年度も令和8年2月に開催します、これから実行委員会を開いていきますが多くの来場者を期待して、準備を進めます。

学友同窓会会員には、得意分野を持っている人が大勢います。一緒に活動することで、学業の知識はもとより、社会人としての見識など、とても幅広く学べる事間違いありません。皆様の学友同窓会への入会をお待ち申し上げます。



会長 立原やい子

会員募集のお知らせ

茨城学友同窓会では会員を募集しています。

入会資格は、放送大学在学学生及び卒業生です。学友同窓会が主催または共催する各種行事の企画運営などに仲間と楽しく活動してみませんか。

入学おめでとうございます

10月5日(日)、茨城学習センターにて「入学者の集い」が執り行われました。小野寺淳所長の式辞に続き羽瀧裕真客員教授、立原やい子学友同窓会会長の来賓祝辞、割貝香奈子様より新入生代表挨拶がありました。

2025年2学期 入学者数

学 部	全科履修生	60 名	大学院	修士選科生	6 名	
	選科履修生	97 名		修士科目生	1 名	
	科目履修生	131 名				
					合計	295 名

(10月10日現在)

入学代表者挨拶

全科履修生 割貝 香奈子(心理と教育コース)

本日は私たち新入生のために「入学者の集い」を開催していただき、ありがとうございます。
放送大学には多様な学生達が、覚悟を持って新たな一步を踏み出したと思われます。



私は幼い頃から「みんなと同じ」が出来ずに過ごしてきました。その一方で、挑戦したい事は多く幅広い職種に携わってきました。長い年月をかけ内省し、小さな「できた」を積み重ねたことで遠回りと感じてきたことが今の自分を形成してくれたと認識しています。人の数だけ価値観や個性があります。「心理学」を通して、どんな出来事も背景があり多角的な視点の学びが必要と感じています。変化の多いこれからの社会に適応していくため、学びを止めずにいたいです。「いつでもどこでも学べる」という放送大学の特徴である、環境を与えていただいたことに感謝し、教養を深めていきたい所存でございます。

最後になりましたが、先生方、職員の皆様、共に歩む同期の皆様との素晴らしいご縁に深く感謝し、以上をもちまして入学生代表の挨拶とさせていただきます。



学びの旅はどんな年齢でも始められる大冒険です。

学びを始めるその一步は、未来を切り拓く
大きな力を持っています。



自分の可能性を信じて、
変化を恐れず、
挑戦を楽しんでください。

2024 年 4 月に入学された当学習センター所属の学生が、
放送大学 Youtube チャンネル「キャンパスガイド」にて、
一年間の学びや挑戦 について紹介されました。



動画の中では、学びを通じて得た成長や視点の変化、
そして将来の目標への意気込みが語られています。



放送大学での学び！



田崎 里奈さん
全科履修生：心理と教育コース

心理と教育コースで学ぶ田崎里奈さんは、医療機器メーカーに勤務されています。放送大学で学ぶ動機は、高校生の時に家庭の事情で叶えられなかった「心理学を学びたい」という長年の強い思いにありました。高校時代の人間関係の悩みや犯罪心理に関する疑問が心理学への興味につながっています。

入学時には大学卒業、そして大学院への進学を目標に掲げていました。仕事との両立は大変でしたが、学習計画ノートの作成や図書館での勉強習慣化といった工夫で乗り越え、1年間で履修した 11 科目全てで単位を修得されています。特にラジオ科目「司法・犯罪心理学」は印象深く、長年の疑問が解けたと感じたそうです。

学びを通じ仕事での人間関係で悩むことが減るなど、自身の変化を実感しており、ネガティブなことをポジティブに変換できるようになったと語ります。今後は、まずは大学卒業を目指し、心理学の多様な分野を深く学び、将来は臨床に関わりたいと考えています。1年間の学びに 70 点と、さらなる高みを目指す意欲を示しています。

茨城学習センター在学学生に人気の

受講科目紹介！！



問題解決の進め方（'25）

この科目は、2025 年度 1 学期、当学習センターで特に人気の高かった科目です。「問題とは何か」という問いから、その発見、情報収集、分析、そして解決策の導出まで、科学的なアプローチを体系的に学びます。多岐にわたる具体的な事例を通して、学んだ知識を実生活や仕事に応用する力が身につくのがこの講義の大きな魅力。単に知識を詰め込むだけでなく、生涯にわたって主体的に学び、多様な人々と協働して課題に取り組むスキルを養います。

思考力を高め、実践的な問題解決能力を身につけたい方、ぜひ次学期の科目選びの参考にしてみてください。



当日、現金にて
お支払いください

きりと

2025年度 第2学期茨城学習センター面接授業開講科目



面接授業は、学習センターなどで他の学生と一緒に直接講師から指導を受ける授業です。茨城学習センターの面接授業は下記のとおりです。授業内容の詳細は「面接授業時間割表」又は放送大学 Web サイトでご確認ください。

空席のある科目については、開設する学習センターで追加登録することができます。
10月17日(金)15時以降、システム WAKABA で空席状況を確認できます。

詳しくは
こちら



科目区分	科目コード	開講日	担当講師名	定員	追加登録期限
〔専門：人間と文化〕 言語表現の理解を深める	2670178	10月18日(土) 1～4 時限 10月19日(日) 1～4 時限	川嶋 秀之 茨城大学 名誉教授	60名	—
〔専門：心理と教育〕 社会心理学入門	2670135	10月18日(土) 1～4 時限 10月19日(日) 1～4 時限	森 津太子 放送大学 教授	60名	—
〔基盤：外国語〕 フランス語とフランス文化	2670070	10月25日(土) 1～4 時限 11月1日(土) 1～4 時限	猪俣 紀子 茨城大学 准教授	24名	10月18日(土)
〔専門：生活と福祉〕 高齢社会とユニバーサルデザイン	2670119	10月25日(土) 1～4 時限 11月8日(土) 1～4 時限	齋藤 芳徳 茨城大学 教授	20名	10月18日(土)
〔専門：心理と教育〕 心理検査法基礎実習	2668815	11月2日(日) 1～4 時限 11月9日(日) 1～4 時限	水口 進 放送大学茨城学習センター客員教授	30名	10月28日(火)
〔専門：社会と産業〕 所得再分配政策を問う	2670143	11月8日(土) 1～4 時限 10月15日(土) 1～4 時限	後藤 玲子 茨城大学 教授	60名	11月1日(土))
〔基盤：外国語〕 多読多聴で英語を楽しもう	2670089	11月8日(土) 1～4 時限 10月15日(土) 1～4 時限	上田 敦子 茨城大学 教授	24名	11月1日(土)
〔専門：生活と福祉〕 持続可能な食生活	2670127	11月29日(土) 1～4 時限 11月30日(日) 1～4 時限	石島 恵美子 茨城大学 教授	60名	11月25日(火)
〔導入：情報〕 データサイエンスの第一歩	2670100	11月29日(土) 1～4 時限 11月30日(日) 1～4 時限	羽瀨 裕真 茨城大学 教授	20名	11月25日(火)
〔専門：心理と教育〕 心理学実験 3	2668793	12月6日(土) 1～4 時限 12月7日(日) 1～4 時限	三輪 壽二 茨城大学 教授	30名	11月29日(土)
〔専門：人間と文化〕 日本の民俗と伝承文化	2670186	12月6日(土) 1～4 時限 12月7日(日) 1～4 時限	徳丸 亜木 筑波大学 教授	60名	11月29日(土)
〔専門：社会と産業〕 茨城の観光と地域活性化	2670151	12月6日(土) 1～4 時限 12月7日(日) 1～4 時限	小原 規宏 茨城大学 准教授	24名	11月29日(土)
〔専門：自然と環境〕 持続可能な社会の水環境	2670216	12月13日(土) 1～4 時限 12月20日(土) 1～4 時限	藤田 昌史 茨城大学 教授	60名	12月6日(土)
〔専門：人間と文化〕 考古学からみた『常陸国風土記』	2670194	12月13日(土) 1～4 時限 12月20日(土) 1～4 時限	塩谷 修 元川村学園女子大学 教授	60名	12月6日(土)
〔専門：人間と文化〕 なぜ常陸国？－国絵図の世界	2670208	12月14日(日) 1～4 時限 12月21日(日) 1～4 時限	小野寺 淳 放送大学 特任教授	60名	12月7日(日)
〔専門：社会と産業〕 憲法と子どもの人権	2670160	1月10日(土) 1～4 時限 1月11日(日) 1～4 時限	古屋 等 茨城大学 教授	60名	1月6日(火)
〔専門：自然と環境〕 解析学への招待	2670224	1月10日(土) 1～4 時限 1月11日(日) 1～4 時限	下村 勝孝 茨城大学 教授	60名	1月6日(火)
〔導入：人間と文化〕 絵画表現入門	2670097	1月10日(土) 1～4 時限 1月11日(日) 1～4 時限	片口 直樹 茨城大学 准教授	24名	1月6日(火)

BYOD : BYOD 形式の授業科目(パソコン持参)

図書館がキャンパス！ 令和7年度 ライブラリー 講演会

●会場 / 茨城県立図書館 視聴覚ホール

●時間 / 14:00 ~ 16:00
(開場 / 13:00 ~)

入場無料 ※先着160名

2025 10/18 多文化共生のための コミュニケーション

放送大学教授（人間と文化コース）
オオハシ リエ
大橋 理枝

多文化共生は「国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的ちがいを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくこと」です。私達が普段どのようなコミュニケーションの仕方を無意識のうちに「あたりまえ」としているかを考え、様々な「ちがい」をもった人々と「共に生き」るためのコミュニケーションを模索したいと思います。

2025 11/15 室町時代の常陸国 － 富有人注文の世界－

宮内庁書陵部図書課研究職
コモリ マサアキ
小森 正明

室町時代にはいると関東地方では寺社の修復などの造営事業が行われるようになります。それは、南北朝の内乱期に行われなくなった造営事業が、社会の安定とともに寺社から要求されるようになったためです。常陸国内でも、一宮鹿島神宮で造営事業が行われることとなりますが、その際に常陸国内の富有人（有徳人）とよばれる人々に費用負担をさせようとする動きがみられました。ここでは、その資料を素材とし、この時期の常陸国内の様子を考えていきます。

放送大学教授等による講演会を開催します。
各分野の最新的话题を聞くことができる
またとない機会です。ぜひ御参加ください。

2025 12/20 ICTの発展は人を 進化させるものなのか

放送大学茨城学習センター客員教授
茨城大学応用理工学野教授
ハブチ ヒロマサ
羽瀨 裕真

情報と通信の技術（ICT）は、インターネット・スマホ・IoT・生成AIの登場、コンピュータやワイヤレス通信の高度化など、ものすごい勢いで進んでいます。ICTはもはや私たちの生活に欠かすことはできませんが、それは私たち「人間」自身の何を進化させ、何を退化させるのでしょうか。今回は、通信の歴史を紐解きながら、「ICTの恩恵」と「人の力」の関係について考えてみます。

2026 2/21 茨城の自然はすごい！ 一山・川・海が作った 県北地域の魅力ー

福井県立大学恐竜学部教授
茨城大学名誉教授
アンドウ ヒサオ
安藤 寿男

茨城は、5億年におよぶ地質時代を経て作られた日本列島のなりたちを展望できるまれな地域です。茨城の自然のどこがすごいのかを、特に県北地域を多賀山地・臨海、奥久慈清流、県央平野の3地域に分けて解説します。そして、五浦海岸、平磯海岸、大子ー常陸大宮地域での調査研究や報道取材の様子をエピソードを交えながら紹介します。

2025 3/14 水戸道中膝栗毛 ー 古道歩きのお勧めー

放送大学茨城学習センター所長
特任教授
オノデラ アツシ
小野寺 淳

現在の国道6号線（水戸街道）は、江戸時代の水戸道中とは異なる道です。水戸道中を歩きながら、今も残る一里塚、本陣、問屋、旅籠、道しるべなどを確認してみましょう。新たな発見に出会うかもしれません。講演では、取手から勿来までの道や宿場などを示しながら、水戸道中の特色と古道歩きの楽しみ方を、お話しします。

※全講座 土曜日の開催です。

事務室からのお知らせ

『学生生活の栞』には、放送大学で学ぶにあたっての方法、留意事項、諸手続きをはじめ、学習センターの利用方法や課外活動等についての詳細が記載されています。学生生活を送るうえで疑問点が生じた時には、随時ご参照ください。

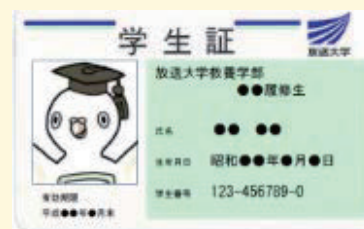


学生証の交付について

『学生生活の栞』学 部 p.23 ~
大学院 p.34 ~

学生証の交付は、茨城学習センターの2階事務室窓口または郵送で行っています。

- 10月に新規入学・再入学・継続入学された方
→入学許可書をご持参ください
- 有効期限切れとなった学生証をお持ちの在学生の方
→期限切れの学生証をご持参ください
(有効期限は 全科履修生：2年間、選科履修生：1年間
科目履修生：半年間です)



顔写真が未登録の場合は学生証を発行することができませんので、システム WAKABA の「学生カルテ」から写真を登録するか、「学生生活の栞」巻末の「写真票」(学部：様式 11、大学院：様式 10)を本部学生課出願登録係(修士全科生・博士全科生は本部教務課大学院研究指導係)まで提出してください。

●郵送による学生証交付を希望される方は、以下のものを同封して学習センターまで送付してください。

- 郵送による学生証交付願 ※茨城学習センター HP からダウンロードできます
→ <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/ibaraki>
- 新入生：入学許可書または顔写真のある身分証明書の写し
在学生：有効期限の切れた学生証
- 返信用封筒(宛名明記、簡易書留で返送するため 460 円分の切手を貼付)

通信指導の提出について

『学生生活の栞』学 部 p.67 ~
大学院 p.72 ~

2024 年度 2 学期より、原則 Web 通信指導による提出(郵送提出科目を除く)となりました。問題冊子の送付はありません。

- 通信指導問題は、自宅等からのインターネットを通じて Web 通信指導システムにアクセスし、問題閲覧・解答提出を行います(評価対象となる解答は 1 回目の提出のみ)。
- 各科目の提出方法については「授業科目案内」(P14)に記載しておりますので、ご確認ください。
また、通信指導問題はシステム WAKABA 内「授業サポート→授業共有ファイル」にて、10 月上旬にアップロードされますのでご確認ください。

※自宅等にインターネット環境がない、またはパソコン等の操作が困難等の事情により、Web 上での提出・受験が困難な場合は、10 月 1 日時点で単位認定試験の受験会場を学習センターにしている場合に限り、10 月下旬から 11 月上旬に問題冊子を送付(印刷教材とは別に発送)します。

【Webによる提出期間】 11 月 6 日(木) 10:00 ~ 11 月 26 日(水) 17:00 まで

通信指導が未提出または不合格の場合は、単位認定試験を受験できませんのでご注意ください。

単位認定試験は、Web 受験方式により実施します。(郵送受験方式の科目を除く)

【試験日程】〈択一式科目〉2026年1月18日(日)9:00~1月26日(月)17:00
〈記述式・併用式科目〉2025年1月18日(日)9:00~1月22日(木)17:00

※Web 単位認定試験体験版を公開しています。試験開始前までに、必ず体験版を操作しておいて下さい。

●アクセス方法

システム WAKABA (<https://www.wakaba.ouj.ac.jp/portal/>) にログインし、
『Web 単位認定試験体験版』をご利用ください。

※自宅での Web 受験が困難な方は、学習センターで受験することができます。
学習センターでの受験を希望する場合は、以下のとおり受験場所の変更してください。

◇学習センター受験 申請方法◇

①システム WAKABA で変更手続き

「教務情報 → 変更・異動手続 → 単位認定試験受験場所変更」

②変更願を本部へ郵送提出

学生生活の栞巻末の「単位認定試験受験場所変更願」(学部：様式 15、大学院：様式 14)

【申請期間】

〈第2学期から変更する場合〉2025年10月1日(水)~10月31日(金)必着

〈2026年度第1学期の科目登録から変更する場合〉2026年1月27日(火)~2月6日(金)必着

【申請宛先】

〒261-8586 千葉県美浜区若葉 2-11 放送大学 本部学生課 単位認定試験係 行

心に刻む、 朝野先生への感謝

朝野先生には、茨城大学教授をご退官されたのち、二〇〇八年から二〇一一年まで当学習センター所長をお務めいただきました。その卓越した指導力と温かいお人柄で学生や教職員の信頼を集め、当学習センターの発展に多大なるご貢献を賜りました。所長をご退任された後もゼミで教鞭を執り続けてくださり、本年に至るまで十七年の長きにわたりご指導を賜りました。



当学習センター
第四代所長であり、
ゼミ講師として長
きにわたりご尽力
くださいました朝
野先生が、ご
逝去されました。

朝野先生が遺された大きなご功績の一つに、学生論集『茨城SCフォーラムの創刊』が挙げられます。当学習センターの学識や理念を広く社会に発信するこの取り組みは、年に一度の刊行を重ねて第十四号を数えるに至りました。また、ゼミでは二〇〇八年から十二年の歳月をかけてレイチェル・カーソン著『沈黙の春』の原書講読に取り組まれ、二〇二〇年に読了された際には記念誌を刊行されるなど、そのご指導は常に情熱に満ち溢れておりました。

八十四歳になられるまで情熱をもって講義を続け、常に学生に寄り添いながら、学びの喜びを伝え続けてくださった朝野先生の温かなご指導は、多くの学生の心に深く刻まれております。
朝野先生の長年にわたるお力添えに心より感謝を申し上げますとともに、謹んで哀悼の意を表します。



証明書発行等のキャッシュレス決済の 対象手続きの拡大について（予告）

放送大学では、学生の皆さまの利便性の向上を目的として、2025(令和7)年度第2学期の入学時の学費のお支払いから、クレジットカードをご利用いただけるようになりました。

2025年10月からは、証明書の発行、学生証再発行、文献複写や面接授業・ライブWeb授業の追加登録の際のお支払いについても、ご自宅からお支払いが可能となるキャッシュレス決済(クレジットカード、QRコード決済等)を導入いたします。

証明書の発行手数料や面接授業・ライブWeb授業の追加登録の授業料のお支払いは、これまで窓口または郵送で、現金によりお支払いいただいておりますが、10月からは、学習センター窓口にお越しいただくことなく、いつでもどこでもキャッシュレス決済によりお支払いいただけるようになります。もちろん、学習センター窓口においてもキャッシュレス決済でお支払いいただけるようになります。

各お手続きの申し込み後に、大学から決済用のURLが記載されたメールをお送りします。そのURLからアクセスいただくと、例えば、ご自宅からスマートフォンを操作してお支払いいただけます。

2025年10月から導入し、2026年3月までの期間においてオペレーション上の問題点等を把握・分析した上で、改善点を洗い出し、運用改善を図り、2026(令和8)年4月から本格導入することとします。

なお、面接授業・ライブWeb授業の追加登録については、2026年3月までは事務手数料は不要ですが、2026年4月からの本格導入後は、お支払い場所、お支払い方法に関わらず事務手数料200円(1科目につき)が必要となりますのでご了承ください。証明書の発行、学生証再発行の手数料及び文献複写料は従前の通り、変更はございません。

例えば、面接授業を1科目追加登録した場合、これまでは、学習センターにお越しいただくか、現金書留(501円)で郵送していただく必要がありました。今後は、事務手数料200円(1科目につき)でご自宅等からキャッシュレス決済が可能となります。

キャッシュレス決済の導入後も、事情により利用が難しい方には、適切な代替手段のご案内を行いますので、ご相談ください。

キャッシュレス決済のご利用について、何卒ご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

●詳細は放送大学ホームページをご覧ください→



10月～3月 スケジュール

10月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

11月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29

12月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

1月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

3月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					



■ 閉所日（月曜日・祝日・年末年始）

■ 面接授業開催日

□ Web通信指導提出期間（11/6～26まで）

■ 単位認定試験期間（※記述・併用式科目は1/18～22まで）

● ライブラリー講演会（茨城県立図書館）



茨城学習センターからのお知らせは、ホームページに掲載しています。随時ご確認ください。

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/ibaraki/>

QRコード
からも▼



10月1日より、事務室窓口受付時間を下記のとおり変更させていただくことになりました。

皆さまにはご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

受付
利用時間

●事務室窓口 9:00～12:00 / 13:00～17:15 ※従来は17:30

●視聴学習・図書室 9:30～12:00 / 13:00～17:00

月曜日・祝日はお休みです